



～ 多発しています！ ～ 偽警告(サポート詐欺)にご注意を！

パソコンでの偽警告画面イメージ（これ以外にも複数の偽警告画面が確認されています）



コンピュータをシャットダウンもしくは再起動しないでください
あなたのコンピュータはブロックされています

重大な警告を無視しないでください
コンピュータをシャットダウン
もしくは再起動しないで下さい

Microsoft Security Essentials
すぐに電話する

****注意！！注意！！****
不審なアクティビティの為Windowsが
ブロックされました。
コンピュータをシャットダウンもしくは
再起動しないで下さい。
待ち時間なし。即座に対応します。
コンピュータをシャットダウンもしくは
再起動しないで下さい。
この重大な警告を無視しないでください。
このページを閉じるとネットワークへの
さらなる損傷を防ぐため、コンピュータへ
のアクセスが無効になります。

1. パスワード
2. ブラウザ履歴
3. 機密情報(クレジットカード)
4. ハードディスク上のファイル

すぐに電話する: ●●●●▼▲▼▲■□■□■

画面が揺れ
動く場合も
あります



警告音が
鳴る場合
もあります

サポート詐欺（遠隔操作ソフトを悪用した被害）に遭う例

被害者



犯人



偽警告画面に驚き画面上の連絡先に電話をしてしまう

ウイルス対策を行うと偽って、遠隔操作ソフトをインストールする様に電話で指示する

電話での指示に従ってしまい、遠隔操作ソフトをインストールするとともに、接続に必要なパスワードなどの情報を連絡してしまう

遠隔操作を行い、ウイルス対策を行ったと偽ってサポート費用やインストールしたソフトの代金を請求する

～～防犯ポイント～～

メッセージを繰り返し表示させたり、警告音や音声流れるのは、コンピュータウイルスによる動作ではありません。単なる「騙し」の手口です。

偽警告が表示されたら、慌てず、まずはブラウザを閉じてみましょう。ブラウザが閉じない場合は、強制終了するか、端末を再起動させれば表示されなくなります。

偽警告を鵜呑みにせず、表示された連絡先には決して電話をかけないようにしましょう。

偽の警告画面に関する情報

- ・IPA(独立行政法人情報処理推進機構)のホームページ「情報セキュリティ安心相談窓口だより」に掲載
 - ・JC3(日本サイバー犯罪対策センター)のホームページ「2020年7月2日作成：注意喚起情報」に掲載
 - ※同サイトでは「サポート詐欺」の名称で動画で事例説明
- 記事引用元
・IPA(独立行政法人情報処理推進機構)のホームページ「情報セキュリティ安心相談窓口だより」

Check!

